

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
1	北海道	北見市	ひと・まち・自然が調和した活力創造への挑戦! 「にぎわいのあるまちづくり」へ Aff Business Challenge Do!	北見市の全域	本市の豊富な地域資源を活用した魅力的な「食」と「観光」を振興するため、「食」の新商品やメニューの開発と「賑わいのあるまちづくり」のための新たな拠点となる「にぎわい拠点」の創出を目指すものである。加えて、地域資源情報を発信するための「デザイン力」や「情報発信力」を高めることを目的とし、地域ブランドや商品のPR活動、広報活動などを担う人材を育成する。「食」と「観光」を融合し、魅力的な地域情報の発信により地域の活性化を目指すとともに、交流人口を増加させることで周辺分野にも波及的に雇用を拡大する。
2	北海道	美唄市	放課後児童対策充実化計画	美唄市の全域	共働き家庭の不安や孤立感を緩和し、共働き家庭の子どもが放課後や長期休み期間中に安全な生活や遊びの場を安定的に提供していくという観点から、放課後児童施設の設備の更新や備品の補充等を計画的に実施し、施設の利用度を高めていくことで、段階的に出生数を回復させ、合計特殊出生率の改善につなげていく。
3	北海道	北海道余市郡赤井川村	日本で最も美しい村づくり推進による赤井川村活性化プロジェクト	北海道余市郡赤井川村の全域	赤井川村に魅力を感じ国内外から多くの人々が訪れることは本村の強みであり、強みを活かした取り組みが地方創生の考え方や「日本で最も美しい村」の理念に沿った効果的な取り組みであると考えられる。この交流人口を活かす施策を展開するため、地域資源である美しい景観を活かした取り組みを進め、観光客や都市圏との二地域移住を拡大し滞在の促進を図るとともに、移住定住施策による交流人口から定住人口の増加へ繋がる環境づくりを進め、将来に渡って持続可能なまちづくりを推進していくことのできる体制を整える。
4	北海道	北海道雨竜郡北竜町	地域資源を企業と連携し活用した新たな産業振興プロジェクト	北海道雨竜郡北竜町の全域	北竜町の財産であります1.「日本一のひまわりの里」のまちであること、2.「国民の命と健康を守る安全な食糧生産の町」であること、そして、3.「新たな地域資源」を活かした「産業と観光の連携」を図る為に、1. 新たな企業や大学や研究機関と協働し技術の開発と確立を行い、2. 企業との連携による確かなものづくりを通して、3. 購買も含めた交流による人づくりを行い、移住定住を図る。
5	北海道	北海道日高郡新ひだか町	二十間道路桜並木樹勢回復事業	北海道日高郡新ひだか町の全域	本町では、人口減少や高齢化が進行しており、特に若者の流出が大きく、今後も相当数の流出が見込まれる。これは、地元での就職先が不足していることが要因となっていることから、町内事業者が安定的に収益を上げ、新たな雇用機会を創出できるよう、本町にとって極めて重要な観光資源である「二十間道路桜並木」の保全、整備を着実に継続し、観光資源としての価値を高めることにより新たな人の流れをつくり出し、交流人口、入込客数の増加に繋げることを目標とする
6	青森県	むつ市	子どもの笑顔がやぐムチュらんどプロジェクト	むつ市の全域	本市の子育て拠点施設「ムチュらんど」において、冬場でも子どもが思い切り体を動かしたり、子育てイベントができる体制を整備するため、サポーターの配置や遊具等の充実を図るほか、保健師・栄養士による育児相談やハローワークの求人情報を提供するとともに、子育て関連情報のメール配信サービスを実施することで、総合的な子ども・子育て支援施設として、安心して子育てができ、子どもが健やかに成長できる環境を構築することにより、出生数の維持を目指すものである。
7	青森県	平川市	ひらかわ住みたい・産みたい・育てたいまちプロジェクト	平川市の全域	本市において人口減少対策は喫緊の課題となっており、本市で実施した「市民意識調査アンケート」結果から、経済的な理由で実際の子どもの数が理想の子どもの数より少なくなっていることが明らかになった。この結果を受け、人口減少対策として妊娠・出産・子育てへの経済的支援を充実させ、さらに魅力ある教育環境づくりを推進するため、中学生までの医療費の助成、妊産婦への支援、住宅取得の補助、学習支援員配置等に取組み、子育て世帯が「住みたい・産みたい・育てたい」思う環境をつくり、出生率の向上や転入者の増加を図る。
8	青森県	平川市	世界一の願ねぶた知名度アッププロジェクト	平川市の全域	本市の一大イベントである「平川ねぶたまつり」において運行される「世界一の願ねぶた」は、その大きさを誇る圧巻の迫力で観客を魅了しているものの、「世界一の願ねぶた」やイベントの知名度はまだ低い状況である。また、本市においてねぶた運行は、各世代をつなぐコミュニティの場であったり、伝統行事といった重要な地域資源でもあることから、「世界一の願ねぶた」のリニューアルや「平川ねぶたまつり」を県内外にPRすることにより、観光振興のみならず地域の活性化を図る。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
9	岩手県	岩手県	いわて産業人材奨学金返還支援計画	岩手県の全域	県内ものづくり企業等の技術力・開発力の向上等を担う産業人材を確保し、地域産業の高度化、持続的な発展を推進していくため、奨学金返還の一部を助成することにより、大学生等の県内への還流・定着を図ろうとするもの。
10	岩手県	二戸市並びに岩手県九戸郡軽米町及び九戸村並びに二戸郡一戸町	にのへ地域の「ひと」「しごと」による自立的・持続的な「まち」づくり	二戸市並びに岩手県九戸郡軽米町及び九戸村並びに二戸郡一戸町の全域	○事業者、求職者へのセミナーや地域資源を活用したモデル旅行商品開発等を通じて地域の雇用機会の創出を目指す ○観光業関連分野、地域企業分野(製造業関連、医療福祉関連、農商工関連)を重点分野に設定し、二戸地域4市町村で取り組んでいる各種支援事業や関係団体との連携を二戸地域雇用創造協議会が調整しながら、重点分野の雇用拡大に係る事業を推進する
11	宮城県	気仙沼市	来て・観て・感じて気仙沼プロモーションプロジェクト	気仙沼市の全域	本市は東日本大震災により未曾有のダメージを受け、まちの復興のみならず、産業再生や人材育成に精力的な取組を行っている。 一方で、交通インフラを中心とした復興加速、主力である水産業の再構築、新たな産業創出、人口減少の歯止めなど、地方都市ならではの課題が山積している。 本地域再生計画により、シティプロモーションを広く内外に行い、人が集まる環境・機会を整え、企業の誘致に繋がる本市の認知度向上、起業・企業誘致など働く場や雇用創出、移住定住の推進、交流人口の増加を目指していく。
12	秋田県	秋田県	移住者を読書で呼び込む秋田の元気創造事業	秋田県の全域	おはなし会や研修会、ビブリオバトルの開催、ラジオ放送、読み聞かせボランティアの育成、読書推進事業を行う民間主体の支援等を行い、本県独自の読書活動を進めるとともに、それを積極的に県外に発信し、「日本一の読書県」としての県のイメージを定着させ、移住希望者に対して優れた学習環境等と併せて秋田ならではの魅力としてPRし、移住者の増加を図ることで、移住者を始めとする県民一人ひとりがゆったりと読書に頼り、心の豊かさを育む「高質な田舎」の実現を目指す。
13	秋田県	秋田県	あきたスマイルケア食研究開発事業	秋田県の全域	「低栄養予防」、「誤嚥予防」の二つ観点から、県産農産物を使った新しい介護食品群(スマイルケア食)を開発し、これらを技術移転させることにより、高齢化を見据えた新たなカテゴリーでの食品の商品化と販路開拓を図る。
14	山形県	山形県	地域の景観資源を活用した交流人口の拡大	山形県の全域	「やまがた景観物語ビューポイント」の魅力を高めるとともに、関連するシンボジュム等と連携しながら、県内外を問わず広域的に幅広い世代におけるビューポイントへの誘客を図ることで交流人口の拡大を図るもの。
15	埼玉県	秩父市	守り育てた木で元気を呼び感動を体感できるまち ちちぶ〜秩父の地域資源を活かした雇用創造プロジェクト〜	秩父市の全域	「観光分野」と「ものづくり分野」を重点分野に設定し、(一社)秩父観光協会、秩父広域森林組合(協議会構成員)等地域の関係機関との連携のもと、実践型地域雇用創造事業を活用し、食と体験を活かした観光振興を担う人材育成を目的として能力開発セミナー、地域資源を活かした秩父ブランドの木材を活用した福祉用具や玩具などの開発・販路拡大等を実施し、雇用の創造を目指す。
16	埼玉県	埼玉県比企郡川島町	川島町子育て支援総合センター整備計画	埼玉県比企郡川島町の全域	当町には、これまで結婚・妊娠・出産・育児について総合的な情報提供及び活動・相談のできる施設がなかったため、子育ての悩みや不安の解消、仕事と子育ての両立できる環境整備、児童や子育て中の親子が気軽に集い交流できる場として、廃園となった町立川島幼稚園の施設を活用し、児童センター・子育て支援センター・スクーリングサポートセンター・放課後児童クラブが複合した子育て支援総合センターを開館する予定である。本事業により、利用者数の増加、合計特殊出生率の向上や子育て世代の転出抑制を図る。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
17	千葉県	匝瑳市	匝瑳市版生生涯活躍のまち形成事業に係る地域再生計画	匝瑳市の区域の一部(飯倉地域及び飯倉台地域)	本事業は、本市飯倉及び飯倉に隣接する飯倉台を対象に、エリア型の生涯活躍のまちの実現を目指すものであり、具体的には、JR東日本総武本線飯倉駅に隣接する旧ショッピングセンター跡地に、住まいや医療、介護、生活支援等のサービスが一体的に提供される環境を整備し、また、地域交流拠点施設を中核として、年齢や障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで、多世代にわたり交流し、協働することのできる仕組みを構築し、誰もが生涯にわたって活躍し、生涯住み続けたいと思うまちづくりを進める。
18	東京都	青梅市	青梅市梅の里再生プロジェクト	青梅市の全域	梅の名所として日本一となった「梅の里」は当市にとって重要な観光資源であったが、日本で初めて確認されたウメ輪紋ウイルスにより、市内全域で約36,000本の梅樹を伐採する壊滅的な被害を受けた。当該プロジェクトは、失われた梅林を再生させるとともに、「梅の公園」等の施設整備を進めることにより、梅生産の早期再開や、多くの観光客が訪れる観光名所を復活させ、梅の里の再生・復興を図る。
19	新潟県	村上市	スケートボードの聖地「むらかみ」プロジェクト	村上市の全域	当市には市の施設を活用した国内有数の屋内スケートボード施設があり、平成21年の新潟国体ではデモ競技も行われたが、老朽化により積極的な活用ができない状況にある。2020年東京五輪を見据え、全国に先駆けた国内最大規模の屋内スケートボード施設を新設し、民間事業者等による運営や市内スケートボード団体等による選手育成の取り組み、隣接する温泉宿泊施設や市内観光を組み合わせた活用により、日本スケートボードの聖地となるまちを目指し、交流人口の拡大や地域活性化などを推進する。
20	富山県	高岡市	藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり～若者が夢を持ち住みつけたいくなるまちの魅力向上プロジェクト～	高岡市の全域	本市は、日本を代表するまんが家藤子・F・不二雄こと藤本弘氏(以下「F先生」という。)の出身地である。F先生の世界観と作品の原風景を、まちを挙げて発信することにより、高岡に育った子どもたちに対し、F先生のキャラクターに日常的に親しむ環境を作ることを通じ、この高岡からF先生のような世界で愛されている作品を生み出す人物が輩出されたこと、このまちでの何気ない日常が大きな世界とつながっていることを伝え、ふるさと高岡への誇りと愛着の醸成を図る。
21	富山県	魚津市	たてもんと全国植樹祭レガシー事業	魚津市の全域	魚津のタテモン行事のユネスコ無形文化遺産への登録と全国植樹祭の開催を契機として、(仮称)たてもんの森の整備や全国植樹祭で天皇、皇后両陛下の御座所となるお野立所を記念碑として移設するシンボリック事業を実施するとともに、継続が困難になりつつあるたてもん祭りの保存・継承に取り組む。また、首都圏等での出展イベントへの参加や他の登録自治体と連携したPR活動の展開、外国人も含む観光客をターゲットにした体験ツアーの開催など、たてもんの魅力や価値を内外に発信し、観光による交流人口の拡大、地域の活性化を目指す。
22	石川県	小松市	子どもたちの学びの空間創出プロジェクト	小松市の全域	小松駅周辺は「学びのゾーン」として進化している。駅東は「科学とひとづくり」、駅西は「歌舞伎のまち」として、そして、現在建設中の駅南複合施設の1階部分に「子どもと市民の学びゾーン」を構築し、市内はもとより市外から多くの親子が訪れるよう、子どもたちが遊びを通じて学べる体験型の多世代交流施設を整備することで、小松駅周辺は、「学び」に関する施設が集積するエリアとして、まちのブランド力を高め、まちなかの賑わいを創出することにより、定住人口や交流人口を拡大し、人口減少への歯止めを寄与する。
23	石川県	小松市	「遊泉寺銅山跡活用プロジェクト」～ひとと自然との歴史を紡ぎ、未来へつなぐ先人達のスピリット～	小松市の全域	2300年にわたって築かれた本市の「ものづくり」の歴史と精神に感謝し、日本遺産に認定された「石の文化」を形成する一つの遺産として後世につなぐため、遊泉寺銅山跡を、「ものづくり」、「石の文化」、「人材育成」の産業観光の遺構として再整備する計画を支援し、ひとづくりの精神を次世代へ継ぐ教材として活用するとともに、地元の活性化及び市内に点在する「石の文化」をつなぎ市全体の交流人口の拡大を目指すもの。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
24	石川県	加賀市	ラムサール条約湿地「片野鴨池」保全と魅力発信事業	加賀市の全域	ラムサール条約の登録湿地である片野鴨池に繁茂するハス等の水生植物や樹木の除去を、加賀市内外から募るボランティアとともに実施することで、自然環境の保全を図り、地元住民と市外のボランティアとの交流を図る。また、地元の自然食材を活用した食事会等も同時開催し自然環境の恵みを感じられるイベントとすることで、参加者に加賀市の自然の豊かさや加賀市の魅力を体感してもらい、再度、加賀市を訪問するきっかけとなるよう働きかけ、交流人口の拡大と観光客数の増加につなげる。
25	石川県	石川県鳳珠郡穴水町	能登半島穴水「恵みの里山」活性化プロジェクト	石川県鳳珠郡穴水町の全域	能登の伝承野菜である「からし菜」、「わさび菜」などの珍しい地元野菜は一部の地域のみでの栽培となっており、自家消費に留まっているのが現状である。こうした伝承野菜の加工を行い、地元のみならず町外へ幅広く販売し、六次産業化と担い手の確保、農業者の所得の向上を推進する。
26	長野県	長野県	長野オリンピックレガシー活用プロジェクト	長野県北安曇郡白馬村の全域	白馬ジャンプ競技場が、地域の観光のシンボルの存在として将来にわたって活用されるよう、老朽化した施設の整備を順次行うことにより、施設の長寿命化を図るほか、世界に向けた発信力の強化を図るため、ワールドカップを開催するとともに、サマーグランプリジャンプ大会を継続して開催する。
27	長野県	飯田市	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	飯田市の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
28	長野県	安曇野市	登山者誘客のための山岳環境整備事業	安曇野市の全域	山岳観光は安曇野市の主要な産業の1つとなっており、山岳案内ガイドや山小屋経営をはじめ、宿泊業、飲食業、土産物業といった経済波及効果が大きい。当市の主要な登山口である三股登山口のトイレを改修することで登山者の増加を図り地域経済の活性化と雇用の創出につなげる。このトイレ改修事業に地方創生応援税制による寄附金を活用するもの。
29	長野県	長野県下伊那郡松川町	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡松川町の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
30	長野県	長野県下伊那郡高森町	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡高森町の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
31	長野県	長野県下伊那郡阿南町	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡阿南町の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
32	長野県	長野県下伊那郡阿智村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡阿智村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
33	長野県	長野県下伊那郡平谷村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡平谷村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
34	長野県	長野県下伊那郡根羽村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡根羽村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
35	長野県	長野県下伊那郡下條村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡下條村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
36	長野県	長野県下伊那郡売木村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡売木村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
37	長野県	長野県下伊那郡天龍村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡天龍村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
38	長野県	長野県下伊那郡泰阜村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡泰阜村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
39	長野県	長野県下伊那郡喬木村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡喬木村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
40	長野県	長野県下伊那郡豊丘村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡豊丘村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。
41	長野県	長野県下伊那郡大鹿村	信州大学航空機システム共同研究講座における学生支援計画	長野県下伊那郡大鹿村の全域	信州大学航空機システム共同研究講座において、受講生に対する支援を長野県飯田・下伊那14市町村において実施し、航空機産業に携わる高度人材を育成する。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
42	静岡県	静岡県賀茂郡南伊豆町	南伊豆町生涯活躍のまち「南伊豆の大学づくりプロジェクト」	静岡県賀茂郡南伊豆町の全域	町全体をキャンパスと見立て、多種多様な人たちが、お互いに教え合い学び合う場を創出することで、多様な主体が学び、交流し、協働する場が生まれ、就労機会の提供にも繋がる。これにより、地域の活性化が図られ、さらにそこに魅力を感じて新たに移り住む人が増え、人口減少の緩和にも寄与することを旨とした生涯活躍のまちづくり事業である。
43	京都府	京都府	スマートモビリティICT基盤整備事業	京都府の区域の一部(関西文化学術研究都市精華・西木津地区)	けいはんな学研都市の中心地区である精華・西木津地区では、ニュータウン開発や企業立地が進み、住民、就労人口とも増加する中、交通問題が最大の課題となっている。この問題を解決するため、一度に多くの人を運べる接続バスを中心とする最先端のICTを用いた“次世代交通システム”を整備することで、魅力ある基幹交通として、安心・安全・快適で最先端な交通環境を実現する。これにより、企業集積・雇用創出を進展させ、地域の活性化を目指す。
44	京都府	綾部市	天文館バオ魅力向上プロジェクト	綾部市の全域	美しい星空を見ることができる優れた自然環境を有する本市の強みを活かし、綾部市天文館(愛称「バオ」)の整備等の取組により、市内外の多くの人々が訪れる、より魅力的なまちづくりに努め、文化的で心豊かに暮らせる環境づくりに資するとともに、住んでよかった・住みたくなる、そして住み続けられる綾部を目指す。
45	京都府	亀岡市	森のステーションかめおか地域活性化プロジェクト	亀岡市の全域	「森の京都」としての取組の効果をより一層高めるため、市街地周辺地域のそれぞれ特徴を有する神前地区[匠ビレッジ、チョコギ村]、西別院町[ドリムトン村(英国村)]、川東地区[レンタサイクル事業等]の3地域を「森のステーション」として位置付け、「森の京都」の新たな入り口としての機能を持たせ、市街地及び隣接する京阪神から来訪者呼び込み、亀岡市全体に人の流れを創出し、滞在型の事業を展開することで、亀岡市の付加価値を向上させ、にぎわい人口の拡大及び定住促進に繋げることを目的とする。
46	大阪府	大阪府	次世代がん治療法BNCT地方創生戦略事業	大阪府の全域	大阪発のがん治療法である「ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)」を活用した地域活性化策の実施により、大阪における来阪人口の増加や新たな雇用の創出をめざす。
47	大阪府	堺市	百舌鳥古墳群周辺地域のおもてなし環境の創出	堺市の全域	百舌鳥・古市古墳群の国内推薦決定や世界文化遺産登録により増加が見込まれる来訪者に対し、(仮称)百舌鳥古墳群ガイド施設をはじめとするおもてなし環境を整備することで、来訪者満足度の向上を図るとともに、市内の回遊性を高め、賑わいの向上を図る。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
48	兵庫県	三田市	血池湿原保全事業	三田市の区域の一部(テクノパーク地区)	三田市テクノパーク地区に位置する血池湿原は、兵庫県版レッドデータブックで植物群落及び生態系(湿地群)としてAランクに指定される規模的、質的に優れた県下有数の湿原群であるが、周辺の里山林が長期間放置され植生遷移が進行した結果、湿原内部への樹木の進入や、湿原面積の縮小など湿原特有の環境が失われつつある。本事業では、積極的な保全管理活動により湿原面積を拡大し、生物多様性の向上を図るとともに、行政、市民、事業者、専門機関など多様な主体の参画により、血池湿原の自然環境を永続的に保全し、次世代に引き継ぐ。
49	島根県	島根県仁多郡奥出雲町	遊休農地を活かした エゴマ栽培による地域活性化事業	島根県仁多郡奥出雲町の全域	エゴマの6次産業化を図るため、寄付活用事業として、機械化による作業の効率化と収穫量の安定確保、品質の均一化を図るとともに、商品開発や販路開拓を進める。更に、所得安定対策交付金を支給し、生産農家の所得安定化を図るとともに、関連事業として、育苗コスト助成や機械刈取助成を実施し、事業の推進を図る。
50	岡山県	高梁市	高梁市若者定着奨学金返還支援プロジェクト	高梁市の全域	本市の若者の社会動態は、大学卒業時を含む年代の転出超過が特に顕著となっており、地方創生を推進するためには、次世代を担う若者の市内定着を図る取組みが大変重要である。本事業は、奨学金の返還支援を行うことにより、若者の市内定着を促進するとともに、地域の将来を担う人材の確保を図る。
51	岡山県	瀬戸内市	公共交通の利用しやすいまちづくり「瀬戸内市JR駅前等整備プロジェクト事業」	瀬戸内市の全域	本市内のJR邑久駅、長船駅、大富駅の駅前広場、公衆トイレ、駐輪場、市道拡幅等の整備を行う。公共交通の利便性を向上させ、通勤・通学者及び来訪者等が利用しやすい、環境にやさしい、「市の玄関口」としてふさわしい駅前空間とすることで、市のイメージアップ、観光振興、歴史・文化資源・日本最大級の太陽光発電などの地域の魅力発信、市内企業の産業振興などに寄与する。駅利用者数の増加、移住定住の促進、産業・観光振興により「時代に合った地域づくりができ、安心して暮らせるまち」「住み続けたいと思うまち」の地方創生に取り組みます。
52	岡山県	岡山県小田郡矢掛町	将来を見据えた快適な環境のまちづくり計画	岡山県小田郡矢掛町の全域	最適な污水処理施設への再構築を目的とし、現在5つある施設を2つに集約するとともに、人口減少対策として住環境整備事業、交流人口の増加が見込まれる矢掛町観光推進事業、地域住民のつながりを深める協働のまちづくり事業を実施する。
53	徳島県	鳴門市	体幹づくりを通じて行う地域活性化事業計画	鳴門市の全域	現在注目されている体幹づくりに着目し、市民への体幹トレーニングを実施する。主には小学生への体幹トレーニングを通じて、小学生の体力向上、学力向上さらには将来の健康寿命延伸を図るとともに、指導者を育成することで、広く市民の健康づくり及び健康寿命延伸につなげる。また、これに取り組むことにより、「健康づくり」を推進するまちとして、イメージアップにつなげ、本市への移住定住を促進する取り組みとする。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
54	徳島県	美馬市	「美馬の子どもたちに『本物の音楽』を」プロジェクト	美馬市の全域	テナントが撤退した、市中心部のショッピングセンター「バルシー」を改修して整備中の「地域交流センター」内のホールにおいて、管弦楽やピアノ、声楽など「本物の音楽」に直接触れる機会をつくる。(ホール完成前は幼稚園、小・中学校にアウトリーチして実施する。)これにより、子どもたちの豊かな感性や創造性を育むとともに、優れた教育環境を求める子育て世代が「住む場所」として美馬市を選択し、都市部への転出抑制や転入の促進につなげる。
55	愛媛県	西予市	ジオから生まれる雇用の種を育て、効果的な活用で地域が潤う西予市雇用創造事業	西予市の全域	平成25年に日本ジオパークに認定された当市の特性を活かし、食関連産業や介護福祉を重点分野に関係機関との連携のもと、第1次産業を担う「農業技術向上セミナー」や、地域資源のブランディング及び6次産業化への方向性を見出す「製造業人材育成セミナー」、介護分野の早期離職を防ぐ「サービス関連業人材育成セミナー」により雇用機会の拡大を図る。また、あわせて中小企業や農業経営者等を対象にした経営力の強化や、高付加価値の特産品開発・販路開拓につなげるセミナー等を効果的に実施する。
56	高知県	高知県	高知県子どもの居場所づくり推進事業	高知県の全域	高知県では、人口減少、高齢化が進み、今後の人口減少は避け難い状況になっており、人口減少による負の連鎖を克服するために出生率の向上を図る必要がある。 このため、県民の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶えられるよう、ライフステージの各段階に応じた切れ目ない少子化対策を強化することとしている。 その対策の一つとして、どんな環境の世帯でも子どもを産み育てることができる環境整備を行うため、食事の提供を通じて子どもや保護者の居場所となる「子ども食堂」の設置拡大に取り組む。
57	高知県	高知県	高知県国際観光推進事業	高知県の全域	訪日外国人観光客が過去最高を記録する中で、本県はまだ外国人観光客からの知名度が低い状況にあることから、「国際観光の推進」を戦略の柱の一つとして、外国人観光客の受入環境を整備するとともに、外国人観光客の更なる誘客に取り組んでいる。 今後この取り組みを強化するため、県内の環境拠点等において、外国人観光客案内の整備を進めるとともに、本県の認知度向上のために、高知発祥の「よさこい」を海外にPRする。
58	高知県	安芸市	『山・海・大地』安芸の見どころ再発見事業	安芸市の全域	安芸市は、自然に囲まれた県東部の中核都市である。藩政時代からその形状をとどめる土居邸中の古い街並みをはじめ、三菱グループの創業者である岩崎彌太郎生家や阪神タイガースのキャンプ地を活かした観光客誘致に取り組んでいる。しかし、観光資源のマンネリ化などにより、観光入込客数は伸び悩みを見せている。このため、新たな人の流れを創造する魅力的な観光企画に取り組むため、『山・海・大地』を運動させた観光資源の磨き上げと新たな観光周遊ルートの構築を行い、交流人口の拡大と地域経済の浮揚を図る事業。
59	高知県	宿毛市	林邸再生・活用事業	宿毛市の全域	「林邸」は、林有造が明治22年に建築した、近代日本で初めて3代続けて大臣を輩出、建築学的にも隆盛だった自由民権運動の系譜を物語る建物であるが、築後100年以上を経過し老朽化が著しい状況にある。この度、当該建物を林家の相続関係者等から市に寄贈をいただけることとなり、建物の歴史的価値を尊重した観光拠点・住民交流の場として改修を行い、本市の交流人口の拡大等につなげる。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
60	福岡県	北九州市	北九州市未来人材支援事業(奨学金返還支援事業)	北九州市の全域	北九州市内の企業等で中長期的に活躍し、本市の産業を担う人材を全国から確保・育成することを目的に、市内企業等への就職と市内への定住を条件に奨学金の返還を支援する。
61	佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	町のハローワーク機能向上プロジェクト～「食」の拠点づくりで雇用創造～	佐賀県三養基郡基山町の全域	基山町は、労働人口の流出や高齢化等による労働者不足が顕著となっており、若い世代の人材確保のため、新たな産業分野の育成が必要である。町内企業への若者の就職を促進するため、食品産業を重点分野に設定し、地域の関係機関やハローワーク鳥栖と連携して、地元事業者と地域資源を繋ぐ役割を担う人材育成に取組み、地域資源活用セミナー等の事業を実施し、雇用の創出を目指す。また町、商工会、地元金融機関で構成する基山町地域雇用創造協議会を受け皿として、地元の商工業者や農業者への波及を図る。
62	熊本県	熊本県、上天草市及び天草市並びに熊本県天草郡等北町	観光の裾野拡大で雇用創出！～天草の『宝』ブラッシュアップ事業～	上天草市及び天草市並びに熊本県天草郡等北町の全域	天草地域はデコボンに代表されるかんきつ類をはじめ、レタス、地鶏の天草大王、マダイやクルマエビ等の魚介類、雑節等の水産加工品など、豊かで良質な農林水産物、食材に恵まれている。本計画では観光業及び第一次産業における課題を踏まえ、着地型観光の促進、接客や観光ガイドの能力養成、加工品開発や販路開拓、訴求力強化に関するセミナーを実施するとともに、サイクルツーリズムを促進するツール・旅行商品、着地型観光の受入体制、料理レシピや土産品、天草産品のデータベース等の成果物を開発し、雇用の創出を目指す。
63	熊本県	熊本県玉名郡和水町	里山暮らしの知識や技能を再評価・リノベーションして地域活性化 ～温故知新なごみ実践プロジェクト～	熊本県玉名郡和水町の全域	本町の基幹産業である農業分野と観光分野を重点分野とし、町、農協等地域の関係機関と連携のもと、実践型地域雇用創造事業を活用し、農業や観光を担う人材育成を目的とした企画デザイン等使い方を習得講座、農業担い手育成セミナー等を開催して人材育成を図るとともに、地域資源を活用した新商品の開発、販路拡大を実施し、雇用の創出を目指す。
64	大分県	宇佐市	空の見えるフィールドミュージアムでまちづくり「宇佐市平和ミュージアム(仮称)資料館建設プロジェクト」	宇佐市の全域	本市の地域資源の一つ「宇佐海軍航空隊跡」に着目し、フィールドミュージアム化を図り、交流人口の増加による「まちの賑わいの創出」で、まち全体の活力を促す。拠点となる資料館を建設し、市内の観光地と連携した周遊エリアの拡大による滞在型観光や年間を通した入込客数の増加、地域住民の「ふるさと愛」の醸成や来訪者に対するおもてなしの姿勢増強を含めた観光ガイドの養成で新しいひとの流れをつくり、まちの活力の向上による「ひと」と「しごと」との好循環確保を図り、定住人口の増加に繋げていく。
65	鹿児島県	奄美市	「人の魅力・地域の魅力を世界へ発信！観光客受け入れ体制支援による雇用創出プロジェクト」～世界自然遺産登録を見据えて～	奄美市の全域	奄美市は、鹿児島本土から南西約400kmの海上にある奄美大島に位置し、平成18年に旧名瀬市・旧笠利町・旧住用町の合併により誕生した。基幹産業である大島紬の長期低迷や人口、産業就業者数の減少により、雇用機会の拡大や求職者の人材育成が課題となっている。世界自然遺産登録を目指す本地域においては、今後増加が予想される観光客(外国人含む)と観光客ニーズに対応できる受け入れ体制の整備取り組みことにより、地域活性化とともに雇用機会の創出を目指し、地域再生を図る。

第44回認定(平成29年6月27日付け認定) 地域再生計画の概要【新規認定分】

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域の範囲	地域再生計画の概要
新規計画 67件					
66	沖縄県	沖縄県国頭郡国頭村	国頭村野生生物と共存する癒しの里づくり事業	沖縄県国頭郡国頭村の全域	本村は、豊かな自然を有し、生物多様性が評価され国立公園に指定されており、世界自然遺産候補地となっている。 貴重な生態系を保持していくため、飼いや餌の適正飼養のため、マイクロチップの埋め込みや不妊手術費用の助成、ノイヌの保護捕獲のほか、ポスター掲示やチラシ配布を通じて地域住民へ周知を行う。
67	その他	東京都、横浜市及び川崎市	国際コンテナ戦略港湾京浜港を活用した地域再生計画(第二期)	東京都中央区、港区、江東区、品川区及び大田区並びに横浜市及び川崎市の区域の一部(京浜港の港湾区域及び臨港地区外)	東京都、川崎市、横浜市では、3港が一体となった「京浜港」として港湾の国際競争力を強化すべく様々な施策を展開しているところである。 その取組が、我が国の経済成長に寄与していくには、物流面における高度化、効率化の推進や、リスクに強いインフラの整備等、企業が持続的に競争力を発揮できる環境づくりを総合的に推進していくことが不可欠である。 地域再生制度を活用し、国際コンテナ戦略港湾である京浜港の競争力の更なる強化を図り、京浜港地域の活性化を推進し、国際社会における我が国産業の競争力強化を実現する。